

使用者の声

「殺線虫剤 ネマトリンエース粒剤」の使用感について、インタビュー！
生産者様の声を紹介します。



殺線虫剤

石原

ネマトリンエース
粒剤

®は登録商標

【にんじん】 熊本県 山隈さん

試しに使って効果てきめん。 線虫被害の心配がなくなり、 使いやすさと時間効率も抜群。

**効果的にも経済的にも良し。
線虫が全く気にならなくなった。**

熊本県菊池郡でにんじんを栽培して21年になる山隈さんは、JA菊池にんじん部会の部会長を務めていらっしゃいます。出荷するにんじんは厳しく選別するそうですが、「線虫被害に遭うと股根になったりして、売りものにならなくなります」とのこと。就農当初は、土壌くん蒸剤で線虫対策を行っていましたが、ある時ネマトリンエース粒剤を使った方が効果的にも経済的にも良いという話を聞き試したそうです。「効果はてきめんでした。使う前は線虫被害に遭っていましたが、使い始めてからはおかげさまで線虫の心配をしなくて良くなりました」と、笑顔を浮かべてくれました。

**処理後すぐに播種できる。
時間効率が良く使いやすさも抜群。**

山隈さんは、肥料、石灰を撒いて一度耕耘してから、ネマトリンエース粒剤を圃場全体に処理し、もう一度耕耘してからにんじんを播種されるそうで、「以前は土壌くん蒸剤を処理した後、



*剣は合成です

1ヵ月間空けてにんじんを播種していましたが、ネマトリンエース粒剤は処理後すぐに播種できるので時間効率が良い」とおっしゃってくれました。また、「ネマトリンエース粒剤は背負い式動力散布機で散布できるので圧倒的に楽」と使いやすさに太鼓判を押してくれました。

よいにんじんを作る秘訣を伺うと、「土をゆっくり耕して、にんじんが育ちやすいようにパウダー状にしてから播種するのがベストです」と土の耕し方が重要であることを教えてくれました。

菊池市で栽培された作物は、安心品質の『きくちのまんま』ブランドとして親しまれており、中でもにんじんは綺麗な肌と強い甘みを持つことで有名です。「きくちのまんまブランドのにんじんを有名にしていきたい」という目標を持つ山隈さんの今後の活躍に期待です。

※取材時(2024年3月)における個人の感想をもとに作成しています。

●使用前にラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。